

令和7年度スポーツ教室④
ウォータースポーツ体験会



パクラフトで川下り体験をします。

☐9月20日(土)

9:00~16:00

場龍門淵公園、前川、犀川

対泳げる小学5年生~中学3年生

講吉田拓さん(元カヌースラローム日本代表)ほか

費150円

定8人(抽選)

☐8月8日(金)までに上記2次元コードまたは電話で。

申込期限が過ぎていても定員に達しない場合は申し込みを受け付けます。

☎スポーツ推進課Tel 71-2467



表敬訪問

小野 清一郎さん(穂高)

3月に行われたJSBA全日本スノーボード選手権大会(岐阜県)のハーフパイプ種目と全日本ジュニアスキー選手権大会(新潟県)のスノーボードクロス種目でそれぞれ3位入賞を果たした小野清一郎さんが6月20日に市役所を訪れ、太田市長へ結果を報告しました。



一般介護予防教室参加者募集のご案内

下表の介護予防教室を開催します。

教室の内容など詳細は右記2次元コードをご確認ください。

費無料 ☎高齢者介護課 Tel 71-2474



教室名	日時・場所	対象・定員・申し込み
【体操教室】 エンジョイシニア! 実践おたっしや塾(穂高会場) 運動強度:やや弱め~中程度	☐8月19日~11月18日(全12回) 火曜日、13:30~15:00 場穂高公民館講堂	☎おおむね65歳以上の人(関節疾患のある人は要相談。医師から運動制限の指示がある人は不可) 定25人(先着順・新規優先) ☐7月29日(火)から8月1日(金)に安曇野社会福祉協議会(Tel 88-8507)へ電話で ☎今後、堀金地域でも同教室開催予定
【体力向上教室】 あづみのピンキラ体操教室 運動強度:やや強め	☐8月25日~1月14日(全12回) 主に月曜日(火・水曜日開催有り) 9:30~11:00 場ANCアリーナ サブアリーナ	☎おおむね65歳から74歳の人(関節疾患のある人は要相談。医師から運動制限の指示がある人は不可)。 ※運動習慣のない人、体力・筋力に自信が無い人優先。 定30人(先着順・新規優先) ☐7月29日(火)から8月1日(金)に高齢者介護課へ電話で
【口腔機能向上教室】 お口いきいきアップ教室 (豊科)	☐8月18日~10月20日(全6回) 月曜日、13:30~15:00 場豊科保健センター(集団指導室)	☎おおむね65歳以上の人 定各10人程度(先着順) ☐7月22日(火)から8月1日(金)に高齢者介護課へ電話で ☎今後、穂高・堀金会場でも同教室開催予定
【口腔機能向上教室】 お口いきいきアップ教室 (三郷)	☐9月4日~11月13日(全6回) 木曜日、13:30~15:00 場三郷公民館(講義室)	
【口腔機能向上教室】 お口いきいきアップ教室 (明科)	☐9月12日~11月21日(全6回) 金曜日、13:30~15:00 場明科公民館(会議室2)	

令和6年度 安曇野市スポーツ協会表彰

市スポーツ協会(赤羽高明会長)はこのほど令和6年度表彰を発表し、6月16日に表彰式を行いました。

受賞者は次の皆さんです。(敬称略・令和6年度時の所属)

【特別栄光賞】▷大島遙斗(真武館)

【栄光賞】

▷中澤侑己(堀金中学校)▷岡村聡真(穂高商業高校)

▷唐澤優花、唐澤実樹(安曇野総合型地域スポーツクラブスポネット常念)

【奨励賞(個人)】

▷高山穂花、小林こころ(穂高西中学校)▷北原大翔(三郷中学校)▷三浦百桃(南安曇農業高校)▷小林春輝(松本県ヶ丘高校)▷降旗恭吾(松商学園高校)▷奥原夢、下川真由(大町岳陽高校)▷井澤真成(松本国際高校)▷古幡悠馬(東京都市大学塩尻高校)▷西尾誓(佐久長聖高校)

▷小林春輝(松本県ヶ丘高校)▷降旗恭吾(松商学園高校)▷奥原夢、下川真由(大町岳陽高校)▷井澤真成(松本国際高校)▷古幡悠馬(東京都市大学塩尻高校)▷西尾誓(佐久長聖高校)

▷奥原夢、下川真由(大町岳陽高校)▷井澤真成(松本国際高校)▷古幡悠馬(東京都市大学塩尻高校)▷西尾誓(佐久長聖高校)

▷古幡悠馬(東京都市大学塩尻高校)▷西尾誓(佐久長聖高校)

▷西尾誓(佐久長聖高校)

▷西尾誓(佐久長聖高校)

【奨励賞(団体)】

▷豊科ジュニアバレーボールクラブ▷北沢竜梧、望月陽向、河上想大(松商学園高校)▷片平俊輔(塩尻志学館高校)▷宮澤諒、井原蒼太(松本筑摩高校)▷安田もこ、伊藤望、奥原夢、下川真由(大町岳陽高校)▷荒木悠作、斉藤怜生、一志天(東京都市大学塩尻高校)▷東村寛介、猿田創汰(佐久長聖高校)▷木下陽真人(長野日本大学高校)▷長谷井宏樹(長野俊英高校)

▷望月陽向、河上想大(松商学園高校)▷片平俊輔(塩尻志学館高校)▷宮澤諒、井原蒼太(松本筑摩高校)▷安田もこ、伊藤望、奥原夢、下川真由(大町岳陽高校)▷荒木悠作、斉藤怜生、一志天(東京都市大学塩尻高校)▷東村寛介、猿田創汰(佐久長聖高校)▷木下陽真人(長野日本大学高校)▷長谷井宏樹(長野俊英高校)

▷宮澤諒、井原蒼太(松本筑摩高校)▷安田もこ、伊藤望、奥原夢、下川真由(大町岳陽高校)▷荒木悠作、斉藤怜生、一志天(東京都市大学塩尻高校)▷東村寛介、猿田創汰(佐久長聖高校)▷木下陽真人(長野日本大学高校)▷長谷井宏樹(長野俊英高校)

▷安田もこ、伊藤望、奥原夢、下川真由(大町岳陽高校)▷荒木悠作、斉藤怜生、一志天(東京都市大学塩尻高校)▷東村寛介、猿田創汰(佐久長聖高校)▷木下陽真人(長野日本大学高校)▷長谷井宏樹(長野俊英高校)

▷荒木悠作、斉藤怜生、一志天(東京都市大学塩尻高校)▷東村寛介、猿田創汰(佐久長聖高校)▷木下陽真人(長野日本大学高校)▷長谷井宏樹(長野俊英高校)

▷東村寛介、猿田創汰(佐久長聖高校)▷木下陽真人(長野日本大学高校)▷長谷井宏樹(長野俊英高校)

▷木下陽真人(長野日本大学高校)▷長谷井宏樹(長野俊英高校)



info

臼井吉見文学館では文芸評論家・斎藤美奈子さんが小説『安曇野』を解説する座談会を開催します。(23ページ参照)



明治2(1869)年に生まれた木下尚江の生家。松本市天白町(現在の松本市北深志)にありましたが、昭和58(1983)年に「松本市歴史の里」(松本市島立)へ移築されました。

群馬県を代表する伊香保温泉での生活をスタートさせた木下尚江の物語が、中原悌二郎と中村舞、荻原碌山の会話からスタートします。尚江が妻・操子(みさこ)を連れて伊香保にこもった本心を「功名心」というキーワードで語っていきます。その八、主役は田中正造に移ります。日本初の公害事件足尾銅山鉱毒事件です。この事件は、銅採掘に起因する廃鉱石による渡良瀬水系の汚染問題、煙害による樹木の枯渇です。この事件の本質的な解決を訴え続けた田中正造の姿を通して、新生日本の政党政治や労働運動の危うさについて明らかにしようとしています。「あいつらは悪人じゃない。知らないのだ。本の二三冊読んだらといって、いろはもわかっちゃいませんよ。」と正造は語ります。

その九、水没廃村の危機に直面している矢中村について尚江は「諸君とわたしとの間に大きな距離があることです。諸君は全身で暮らしている。わたしは口さきだけで。諸君は、大地を大股に歩いていて。(略)無力な卑怯者のくせに自分では善人で正義の味方だなどと錯覚している。」と自分の傲慢さを集会の場で語ります。臼井吉見は、この七つの章で日本が日露戦争に勝利し、朝鮮半島や満州へと支配を伸ばしていく中で、つましく生きる民衆の姿を表現していきます。その一三からの主役は、いよいよ荻原守衛(碌山)。巻末の二五まで、一気に読み進めることができます。



小説『安曇野』を読もう!

第5回 第2部(その六から二) 日本初の公害事件が展開